

JSPS 人文学・社会科学データインフラストラクチャー強化事業  
第3回人文学・社会科学データインフラストラクチャー強化事業フォーラム  
人文学・社会科学におけるデータ基盤の強化と実践—信頼できるデータ管理・再利用と教育  
活用をめざして—  
2026年1月30日

# 東京大学人文学部門における取組

山田太造



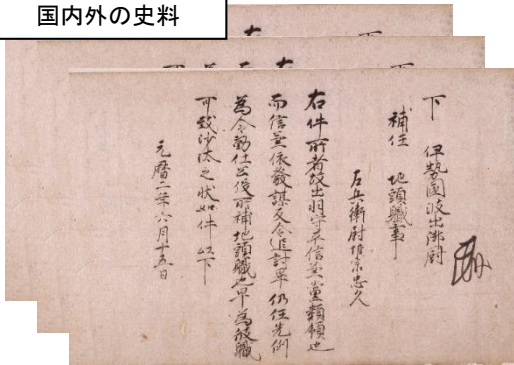
# 史料編纂所における研究活動

## 史料採訪

## 編纂

## 出版

国内外の史料



## 収集・調査

メタデータ

- 文書名: 源頼朝下文
- 所蔵先: 東京大学史料編纂所
- 和暦: 元暦2年6月15日
- ...
- デジタル画像
- JPEG 9184x7239 8-bit sRGB

翻刻

索引

再編成

網文

下 伊勢国波出御厨  
補任 地頭職事  
左兵衛尉惟宗忠久  
右件所者故出羽守平信兼  
...

オブジェクト識別・同定

- 史料
- 人名
- 地名
- ...

平信兼黨  
類ノ所領

額朝忠久  
出伊勢波久  
頭御厨地  
補

下 伊勢国波出御厨  
補任 地頭職事、  
(花押)  
(頼朝)  
左兵衛尉惟宗忠久  
(異筆)  
右件所者故出羽守平信兼黨類領也、而信兼依發謀反、令追討畢、仍任先例、爲令勤仕公役、所補地頭職也、早爲彼職、可致沙汰之狀如件、以下、

例:『大日本古文書』

- 史料集
- DB公開



データベース検索

ホーム 所員用ログイン English ヘルプ

キーワード (例: 島津家文書)

**史料の所在**

所蔵史料目録データベース (HI-CAT)  
Hi-CAT Plus  
日本古文書ユニオンカタログ  
正倉院文書マルチ支援データベース  
Catalogue Database of the Batavia's Uitgaand Briefboek, 1621-1792

**できごとを主題に**

大日本史料総合データベース  
編年史料カード (古代関係) データベース  
近世編年データベース  
維新史料概要データベース  
近世史編纂支援データベース  
(摺物データベース)  
(錦絵データベース)  
編年史料 (古代) 編纂支援資源化データベース MIDOH

**画像をさぐる**

歴史絵引データベース  
肖像情報データベース  
史料編纂所所蔵肖像画模本データベース  
史料編纂所所蔵荘園絵図模本データベース  
金石文拓本史料データベース  
摺物データベース  
錦絵データベース  
古写真データベース

**全文の検索**

古記録フルテキストデータベース  
古文書フルテキストデータベース  
奈良時代古文書フルテキストデータベース  
平安遺文フルテキストデータベース  
鎌倉遺文フルテキストデータベース

**人を主題に**

(大日本史料総合データベース)  
中世記録人名索引データベース  
花押データベース  
忘形見データベース  
大日本史料7編人名カードデータベース  
(肖像情報データベース)  
(史料編纂所所蔵肖像画模本データベース)

**辞典・字典**

応答型翻訳支援システム(ダウンロードページへ)  
欧文日本古代史料解題辞典データベース(Dictionary of Sources of Classical Japan)  
(Dictionnaire des sources du Japon)  
電子くずし字字典データベース  
史の文字データベース連携検索システム  
木簡・くずし字解読システム (MOJIZO)

■ DB数: 32

## ■ 種類

- 目録
- 本文
- 画像・図像・写真
- 知識

- 人名
- 地名
- 和暦
- 文字

## ■ 範囲

- 日本前近代
- 奈良～維新

## ■ 史料集編纂において必要な情報をデータベース化

登録件数(2026年1月時点):  
約800万レコード, 約2,150万画像, 約10億文字  
アクセス数(2024年度):  
データベース 約1,100万件, 画像 約1,260万件

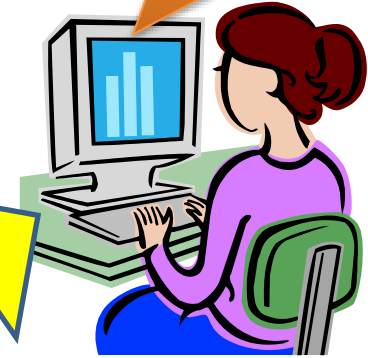
# 所蔵史料と所外の史料

2020年3月よりweb  
公開(一部)

SHIPS  
史料編纂所歴史情報処理システム



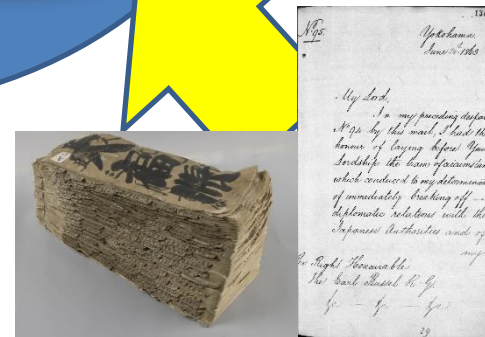
Web公開



閲覧室での公開  
+ 連携機関での閲覧  
例: 秋田県公文書館.  
横浜開港資料館



史料編纂所所蔵史料の画像



国内・海外から収集した史料の画像

# 画像閲覧システム

ビューア: OpenSeaDragonの利用, 2015年12月～  
画像サーバ: IIIF, Legacy Image Pyramids対応

東京大学 SHIPS Image Viewer

所蔵用ログイン

8 / 234

全画面 ホーム 拡大 縮小 左回転 右回転 印刷プレビュー 一覧へ

10000001  
10000002  
10000003  
10000004  
10000005  
10000006  
10000007  
10000008  
10000009  
10000010  
10000011  
10000012  
10000013  
10000014  
10000015  
10000016  
10000017  
10000018  
10000019

データベース名: 所蔵史料目録データベース (HI-CAT)  
書名: 言継卿記 2

画像情報

Manifest  
Universal Viewer  
Mirador

PermaLink [https://cloiimg.hi.u-tokyo.ac.jp/viewer/image/ldata/000/\\_000ki\\_42/1/2/10000008.jpg](https://cloiimg.hi.u-tokyo.ac.jp/viewer/image/ldata/000/_000ki_42/1/2/10000008.jpg)

# 史料編纂所所蔵史料のデータ利用条件

## 1. 史料編纂所が所蔵する原本等の史料画像データ

- 史料種別(区分)が「貴重書(原本・古写本類)」・「特殊蒐書」(一部を除く)・「写本」であればCC BY相当
- “オープンデータ”

## 2. 史料編纂所出版物の版面画像データ

- 史料種別(区分)が「本所出版物」の画像データはCC BY-NC-SA相当

## 3. 上記以外の史料等画像データ

- 史料編纂所図書室へ申請
- 写本(影写本, 謄写本)の画像も公開を始めました(一部)

## ■ 他機関所蔵史料

- データ利用条件を提示, 一部オープンデータ

## ■ 上記は2019年4月1日より開始

# 強化事業では何をやるのか？

## ■構築推進事業で行ってきたことを継続

### –JDCatとの連携

- 史料編纂所所蔵史料: 画像があるもの
- 他機関所蔵史料: JDCatへの登録を承認頂いたもの
  - 神奈川県立金沢文庫「国宝 金沢文庫文書データベース」

### –他機関のデータ受入や受託

- これまでのご協力頂いている史料所蔵機関の追加分
- さらに協力機関を増やしていく

## ■日本史(人文)にかかるデータについて

### –データ利活用の促進

### –JDCatの運用・改修、メタデータスキーマや統制語彙の妥当性に係る継続的な検討等

### –「データ共有のための手引き」

# 今年度の取り組み(1)

## ■JDCatとの連携：6,612件の史料データ

### －神奈川県立金沢文庫所蔵「国宝 金沢文庫文書」

- 1,479件
- 神奈川県立金沢文庫とのシステム連携

### －史料編纂所所蔵史料(原本・古写本)の追加

- 3,719件(冊・卷子等モノの単位で)
- **重要文化財**を多数含む(右に一部を示す)

## ■他機関のデータ受け入れや受託

### －Hi-CAT Plus からの公開

- 小川八幡神社大般若経(和歌山県紀美野町):12,800点
- 池田家文庫(岡山大学付属図書館):2,330点
- 永青文庫所蔵史料(細川家文書)(永青文庫):1,146点
- 越後文書宝翰集(新潟県立歴史博物館):973点
- 留守文書(奥州市):269点
- ... x1

### 台記(1巻)

平安時代後期の公家藤原頼長(1120～56)の日記。古写本。(昭和32年指定)

### 愚昧記(8巻)

平安～鎌倉時代の公家三条実房(1147～1225)の日記。自筆本と古写本。(昭和32年指定)

### 後愚昧記(30巻1冊)

南北朝時代の公家三条公忠(1324～83)の日記。自筆本と写本。(昭和32年指定)

### 拾芥抄(1巻)

鎌倉時代に出来た百科便覧。古写本。(昭和32年指定)

### 実隆公記(106巻、1帖、44冊、1紙)

室町時代の公家三条西実隆(1455～1537)の日記。自筆本。(平成7年指定)

### 言継卿記(35冊、附写本1冊)

戦国時代の貴族山科言継(1507～79)の日記。自筆原本と写本。

(令和5年指定)

など...

# JDCatでの表示

## SHIPS -> JDCat のハーベストは ResourceSyncによる

### 言継卿記 1

公開日	2025-12-11
タイトル	言継卿記 1 tokitsugukyoubki1
寄与者	Distributor 東京大学史料編纂所 Historiographical Institute, the University of Tokyo
URI	<a href="https://www.wap.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/w01/detail/000/_000ki_42/1/1">https://www.wap.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/w01/detail/000/_000ki_42/1/1</a>
アクセス権	open access
内容記述	Abstract 書目ID: 00011914 史料区分: 000 書名よみ: とぎつぐきょうぎ1 架番号: 000/貴42/1/1 冊ID: 34476 ディレクトリ: 000/_000ki_42/1/1 出版事項: 原本 大永7 (1527) - 天正4 (1576) 形態 (書誌): 自筆本35冊, 付写本1冊 注記 (書誌): 【重要文化財: 令和5年6月指定】 写真帳 (6173-391) あり マニフェストURL: <a href="https://cloiapi.hi.u-tokyo.ac.jp/iiif/01/iidata/000/_000ki_42/1/1/1/manifest">https://cloiapi.hi.u-tokyo.ac.jp/iiif/01/iidata/000/_000ki_42/1/1/1/manifest</a>
内容記述	Other IIIF Presentation API manifest
内容記述	Other materials: text
トピック	日本史 General History of Japan
データの言語	jpn
整理番号	貴42-1
整理番号	10.57459/hi.01.000_000ki_42_1_1
対象時期	1527 - 1576
対象地域	日本
対象地域	Japan

DOI

所蔵史料目録データベース (HI-CAT)

データベース検索 > 所蔵史料目録データベース (HI-CAT) > 検索結果一覧 > 検索結果詳細表示

「書目データ」

【史料種別】	貴重書 (原本・古写本類)
【請求記号】	S貴42-1
【書名】	言継卿記
【著者名】	山科言繼
【出版事項】	原本 大永7 (1527) - 天正4 (1576)
【形態】	自筆本35冊, 付写本1冊
【注記】	【重要文化財: 令和5年6月指定】 写真帳 (6173-391) あり

「冊データ」

1

【注記】 (大永7年) 2分冊  
【画像の説明 (表示順)】

- ・ カラーデジタル画像 (ファイル名頭数字: 2) 解体画像・紙背画像あり
- ・ カラーデジタル画像 (ファイル名頭数字: 1)
- ・ モノクロマイク画像 (ファイル名頭数字: 0) 解体画像・紙背画像あり

【DOI】 [10.57459/hi.01.000\\_000ki\\_42\\_1\\_1](https://doi.org/10.57459/hi.01.000_000ki_42_1_1)

史料編纂所 SHIPSDBへリンク

東京大学 SHIPS Image Viewer

10000001  
10000002  
10000003  
10000004  
10000005  
10000006  
10000007  
10000008  
10000009  
10000010  
10000011  
10000012  
10000013  
10000014  
10000015  
10000016  
10000017  
10000018  
10000019

大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 三十一  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 三十二  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 三十三  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 三十四  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 三十五  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 三十六  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 三十七  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 三十八  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 三十九  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 四十  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 四十一  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 四十二  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 四十三  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 四十四  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 四十五  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 四十六  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 四十七  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 四十八  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 四十九  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 五十  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 五十一  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 五十二  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 五十三  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 五十四  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 五十五  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 五十六  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 五十七  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 五十八  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 五十九  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 六十  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 六十一  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 六十二  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 六十三  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 六十四  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 六十五  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 六十六  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 六十七  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 六十八  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 六十九  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 七十  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 七十一  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 七十二  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 七十三  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 七十四  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 七十五  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 七十六  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 七十七  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 七十八  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 七十九  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 八十  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 八十一  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 八十二  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 八十三  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 八十四  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 八十五  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 八十六  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 八十七  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 八十八  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 八十九  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 九十  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 九十一  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 九十二  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 九十三  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 九十四  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 九十五  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 九十六  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 九十七  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 九十八  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 九十九  
大永七年十二月廿三日  
言継卿記 卷之三 一百

画像へアクセス

# 今年度の取り組み(2)

## ■ データ利活用の促進

### – 人文学データシンポジウムの開催

- 2025.11.14, 東京大学本郷キャンパス
- テーマ: 人文学データの多様性
- 登壇者
  - 大月希望 氏 (東京大学史料編纂所)
  - 跡部史浩 氏 (神戸大学人文学研究科)
  - 高田祐一 氏 (奈良文化財研究所)
  - 溝淵真弓 氏 (東京大学空間情報科学研究センター)
  - 高田智和 氏 (国立国語研究所)
  - 中嶋 愛 氏 (都城島津邸)
- パネルディスカッション
  - 司会: 後藤 真 氏 (国立歴史民俗博物館)
- 参加者: 対面26名, オンライン87名



### – 国際会議EAJRS2025への参加

- 2025.9.10-13, Heidelberg Germany
- 社会科学研究所とのコラボレーション(中核機関として)
- ブースの設置



### – 国際会議PNC2025での報告

- 2025.9.20-22, Vietnam Academy of Social Sciences, Hanoi Vietnam
- 本事業に関わる報告2件

# おわりに

## ■ 史料の“力”を再評価していく

- 高付加価値化へ

## ■ データの収集・蓄積・管理・共有

- 他の分野でも利用 → JDCatを介したデータ提供による可能性

## ■ JDCatでの利用を促進するには...

- データ件数:もっと増やす
- ユースケース:つくっていく

## ■ 史料をもっと利用していくためには

- 史料の目録のみではなく、本文の検索も
- 本文を作るのは大変...OCRの活用も検討していくべき

## ■ 史料所蔵機関の要望・相談

- 史料のデータ公開を行いたいという要望
- でも経費や技術がない...という課題

## ■ Webを介した“次”へ

- AI・機械学習に耐えうるデータとしての整備
- 整備したデータがdata drivenな利用ができるか → 確認を踏まえてアプリケーションを作ってみる
- このデータを学界・一般へ継続して提供していく環境整備